



大正時代から
残る甲府法人
会館3階の天
窓を見上げる
参加者

甲府郵便局として建築
された市役所本庁舎4
号館
|| いずれも甲府市内

法人会館、山梨文化会館、舞鶴城公園・武徳殿…

歴史的建物 歩いて巡る

市中心部
ツアー

「つなぐNPOまちやミュージアムを楽しむ友の会」は5日、甲府市中心部でウォーキングツアーを行い、甲府法人会館など歴史的な建造物を見て回った。

同会メンバーや一般参加者など約50人が参加。世界的な建築家の故丹下健三さんが設計した山梨文化会館をはじめ、舞鶴城公園内の武徳殿や県庁旧館・県

議会議事堂、市役所本庁舎4号館など12カ所を約3時間かけて巡った。

県建築士会理事の久保田要さん(57)らが講師を務め、それぞれの建物でエピソードなどを紹介。県内で最も古い鉄筋コンクリート造りの甲府法人会館では、甲府商工会議所が1926(大正15)年に造ったことや、太陽光が差し込むように3階部分の



天井に二重構造の天窓が設けてあることを説明した。

参加者は興味深そうに各スポットを見学したり、講師に質問していた。甲府市伊勢4丁目の村沢昇さん(75)は「建物の歴史を聞いて勉強になった。見慣れた景色も違って見えた気がする」と話していた。